

番外編

「有無の会 IN ザ里山」のご案内

有無の会は、約22年前、熱田神宮における瞑想会という形で始まり、その後メンバーを増やしつつ多様な在り方を楽しみながら、年4回のペースで継続してきました。今年3月25日の春の会（テーマ：磯辺賢一さんから「光透波」を学ぶ会）では、第82回目を迎えることとなります。

このような多様な在り方の流れの中で、このたび、新たな取り組みとして、ゴールデンウィーク期間中の合宿を企画しました。名古屋市から電車で1時間ほどの恵那市の里山で、2泊3日のスピリチュアルな合宿体験をするという企画です。概要は、以下のとおりです。

恵那という地名は、恵那山がイザナギとイザナミがアマテラス誕生の際に胞衣（えな：胎盤）を納めた山であるという、ホツマツタエや古事記にも記載のある伝説から由来しており、恵那神社をはじめ、笠置山のピラミッドやペトログラフ、縄文時代の巨石信仰（太陽信仰）の遺跡がそのまま現存するイワクラ（磐座）群など、パワースポットがたくさんあります。そのため、このような恵那の神秘的な土地のエネルギーの中で、ダマヌールの人類の神殿のエネルギーとも繋がりを、秘教的知識を学ぶことができます。そして、知識だけでなく、自然と繋がる神秘体験をしたり、自分の内面を深く見つめ、内在する神聖さと繋がり、他者とも繋がるという貴重な実体験ができるような会にしたいと思っています。また、参加者の中で、ソマチッドたっぷりの野草の酵素作りをしたい方は、もう1泊すれば、翌朝、野草摘みから始まる「野草の酵素作り」体験をすることも可能です。

この企画は、秘教的知識と自然の中での実践という両面を兼ね備えた、恵那という土地の里山ならではの、めったに出来ない企画です。また、ダマヌールの秘教的（メディテーション）スクールの全インストラクターの責任者を務める「オルニトリンコ氏来日」というチャンスを引き寄せることができたことで実現できた企画だと感謝しています。

みなさん、この企画、いかがですか？ なんだか、何かが起こりそうな予感がしませんか？

ダマヌールも関わっている宇宙人類における「宇宙的プロジェクト」の中で、日本が果たす役割がそろそろ表舞台に現われるという大切なときを、今まさに迎えているのかもしれないね。

2018年のまたとない時の、またとない機会を、ぜひお見逃しなく。

日時：2018年5月3日の11時～5日の16時

（「野草の酵素作り」希望の方は、もう一泊後の6日午前中まで）

場所：コテージ石楠花（しゃくなげ）（岐阜県恵那市山岡町馬場山田）

※最寄り駅 JR 瑞浪駅から車で40分。送迎可。

参加費：5万円

※上記の金額は、宿泊費2泊分・食費（主にオーガニック）7食分・合宿中の移動費の全てを含みます。

※お風呂は施設内にありますが、近くの温泉に行きたい方は、別途料金が必要です。

※野草の酵素作りの材料費などの費用は、ご希望の方に個人的にお伝えします。

講師：オルニトリンコ・プラタノ

通訳：チュフオロット・ペオニア

※酵素作りの講師兼案内役：有無の会スタッフ

定員：25名（申し込み先着順）

申込 & 問合せ先：090-9922-8586（有無の会事務局） ※定員になり次第、締め切らせていただきます。



「コテージ石楠花」の外観